

2017年度（平成29年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第1期
募集）

入学試験問題

試験科目	経済理論		
問題区分	一般・社会人・外国人共通	解答用紙枚数	2枚

次の設問から2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の
解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 資本制経済の発展にともなって形成された独占資本について、以下
の3点に言及しながら説明しなさい。

- (1) その企業行動の特徴
- (2) 独占的地位を維持するための戦略
- (3) 新技術の導入方法に関する特徴

設問2 経済主体間の情報の非対称性によって引き起こされる市場の失敗と
して道徳的危険（モラルハザード）の問題が知られている。保険契約の例を用
いて、これが発生するメカニズムとその対処方法について具体的に論じなさい。

設問3 公債の中立性命題の内容を説明したうえで、この命題が成立するこ
とを説明しなさい。

2017年度（平成29年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第1期募集）

入学試験問題

試験科目	経済政策論（社会政策論を含む）		
問題区分	一般・社会人・外国人共通	解答用紙枚数	2枚

次の設問から2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 1960年代後半以降に台頭したマネタリズム、合理的期待形成学派、および公共選択学派はそれぞれ、どのようにケインズ経済学に基づく総需要管理政策を批判したのか、また同政策に代えてどのような政策を提唱したのか、詳しく説明しなさい。

設問2 1990年代後半以降、日本銀行はしばしば非伝統的金融政策を実施している。非伝統的金融政策の手段を3つ列挙し、論述しなさい。

設問3 日本では、2000年度に介護保険制度が始められたが、同制度が導入された背景、同制度の内容、および同制度が抱える問題点を論述しなさい。

設問4 日本で1960年代以降に展開された環境政策の内容と、日本の環境政策が今日、抱えている問題点を論述しなさい。

2017年度(平成29年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第1期募集)
入学試験問題

試験科目	経済史		
問題区分	外国人留学生特別選抜	解答用紙枚数	1 枚

1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。

以下の問について、ヨーロッパ、中国、日本のいずれかを対象地域として取り上げ、解答しなさい。なお、どの地域を取り上げて解答しているのか、解答の冒頭に明記すること。

設問 第2次世界大戦後から1980年代にかけての農業生産・流通・消費、農業政策、農産品貿易など、現代農業史のなかで重要と考える諸点を論じなさい。

2017年度(平成29年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第1期募集)
入学試験問題

試験科目	経営学(会計学を含む)		
問題区分	外国人留学生特別選抜	解答用紙枚数	2枚

次の設問から2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 「企業成長は、そこで働く人にインセンティブを与えるために重要である」という考えについて、モチベーション理論に基づいて論評しなさい。

設問2 企業がコア・コンピタンスを明確にすることの意義と問題点を述べなさい。

設問3 「のれん」の会計的性質について説明しなさい。また、「のれん」を每期均等償却する場合と減損処理する場合の利点および欠点について論じなさい。

設問4 収益計上基準である「工事完成基準」および「工事進行基準」の内容について説明しなさい。そのうえで、両基準の特徴について比較検討しなさい。